

会議状況等報告書						報告者	永露 真佳				
会議の名称		令和4年度第3回大府市文化懇話会									
日時		令和5年2月16日(木) 15時30分～16時15分					場所	委員会室1			
出席者	委員	安田 文吉	加藤 武志	伴恵	間瀬 結子	越後谷 卓司	張悦	山内 副市長			
		○	○	○	○	○	○	○			
	事務局	信田 部長	田中 課長	大河内 係長	永露 主任	小田原 館長	内藤 事務局長	松井 館長			
		○	○	○	○	○	○	○			
傍聴者 0名											
<b>内容</b>											
<p><b>1. あいさつ</b></p> <p>(座長) 有意義な会議にできるとよい。</p> <p>(助言者) コロナもだいぶ収まってきた。文化芸術活動はやはり顔を見合わせて行うべき。特に小さな子どもたちがマスクで表情がわからない中で育っていくことはとても心配である。また、最近は無菌状態を重視することが多いが、ある程度は人間のもっている耐菌性のことを考えながら文化芸術活動をやっていかなければいけないと思う。</p> <p><b>2. 議題</b></p> <p><b>令和4年度下半期事業実績について</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・資料No.1-1、1-2、1-3、1-4に基づき事務局説明</li> <li>・各施設から補足説明</li> </ul> <p>〈意見交換〉</p> <p>(委員) ロビーコンサートについて年6回とあるが残り2回の実施予定はあるか。また、読書感想画コンクールは読書離れが心配される中よい取り組みであると思うが、市内全小学校から応募があったのかということと応募の総件数が知りたい。</p> <p>(事務局) ロビーコンサートについては2月8日にマリンバとチューバのコンサートを実施した。もう1回は未定である。読書感想画コンクールについては市内全小学校の全学年から計5,752点の応募があった。</p> <p>(委員) 「おおぶシネマパラダイス」番外編の8ミリ作品は貴重なものであると思うが、どのような経緯で入手したのか、また8ミリフィルムで上映するのか、デジタル化して上映するのか。</p> <p>(事務局) 市内に工場などができ始めた昭和40年頃に小中学校の先生方が教材として作成したフィルムが資料館に残されていたため、デジタル化して9時から16時頃まで繰り返し上映予定。たまたま貴重なものが発見されたので番外編として上映しようということになり、実施するものである。</p> <p>(委員) 大府の事業についてよく知らなかったため、積極的にイベントに参加した。「百日紅、午後四時」はとても素敵な演劇で、やはり実際行ってみることは大切なことだと</p>											

感じた。

(委員)「百日紅、午後四時」などの事業を鑑みると企画を通してたくさんの人が関わりつながりが生まれている。アーティストインレジデンスのような1年かけて作り上げていくようなことが大府でもできるのではないかという印象をもっている。その時はぜひ市民として協力したい。

(事務局) 来年度開催するアートオブリストでは元消防署であった場所を利用する予定で、キュレーターや作家と一緒にどうということなら使えるのかやり取りをしながら話を進めている。作家は知多半島にゆかりのある方で、サイトスペシフィックな形を考えていければと思っている。「百日紅、午後四時」は役者を含めた関係者が可児市に1か月間滞在して練習し、巡回するもので長久手市やアーラと協力し合わなければできない企画。スタッフの方にも学びが多くあったと思うのでいい形につながっていけばと思う。演劇としては大府出身で劇作家の土田英生さんが3月に大府で千秋楽を行う。その他にも大府には俳優の鈴木林蔵さんもいるのでそこもまた連携していければと思う。

## 令和5年度事業計画について

### ・資料No.2に基づき事務局説明

〈意見交換〉

(委員) 多彩な企画を続けていることがすばらしい。文化活動事業補助金について外国籍の方はまだないようだが今後は関わっていけるよう働きかけしていきたいと思う。

(事務局) 対象となるかどうかなど話の中で相談にのれることもあるかと思うので可能性があればまずは相談してほしい。

(助言者)「愛知の郷土食」とは具体的に何か。

(事務局) 大府でいうと発酵食品の味噌などを主にこの地域でとれる食材など。中京大学の小早川准教授に講師を務めていただいた。

(助言者) 徳川家康の好きなものに尾張藩の献上品にもなっていた「宮重大根」というものがある。現在家康を主人公とした大河ドラマを放映しており、タイムリーな話題であるので、例えばそういったものをテーマに取り上げるとおもしろいかもしれない。「花餅」はこの地域でもやっているのか。

(事務局) やっている家もある。例年は紅白でやっているが今回は講師が黄色も入れたので昔からやっている方には抵抗もあったようだが、初めての方は非常に喜んでいて。

(安田) 黄色はくちなしの実で染める。名古屋市では端午の節句で黄色いお粉を作る。黄色は魔除けの意味がある。紅白に限らず新しい試みとしていいと思う。何事も少し広がりをもって考え、そこから入りこむとよいと思う。大府は盛りだくさんのことをやっていてすごい。市と市民が一体となってやれるという中核市のよさであると思う。これからもどんどんやってほしい。

## その他（イベントチラシの紹介）

### 【次回開催連絡】

令和5年度第1回大府市文化懇話会

令和5年5月～6月頃